

社会資本整備審議会 道路分科会 関東地方小委員会 (平成28年度第3回)議事概要

1. 日 時 平成29年3月13日(火) 10:00~12:00

2. 場 所 九段第3合同庁舎 15階 会議室

3. 出席者

[委員長]

屋井 鉄雄 (東京工業大学 環境・社会理工学院教授)

[委員]

久保田 尚 (埼玉大学大学院理工学研究科教授)

大下 茂 (帝京大学 経済学部観光経営学科教授)

佐々木 淳 (東京大学大学院 新領域創成科学研究科教授)

牧野 昌子 (特定非営利活動法人

ちば市民活動・市民事業サポートクラブ代表理事)

[関東地方整備局]

道路部長 村山 一弥

道路企画官 鈴木 通仁

道路計画第一課長 久保 尚也

相武国道事務所長 乙守 和人

千葉国道事務所長 八尾 光洋

4. 議 事

(1) 挨拶

・ 関東地方整備局 道路部長

(2) 審議

平成29年度新規事業候補箇所の新規事業採択時評価

・ 新規事業候補箇所の選定の考え方

・ 新規事業候補箇所説明資料

国道20号 日野バイパス(延伸)Ⅱ期

国道357号 湾岸千葉地区改良(蘇我地区)

<委員からの主な意見等>

■ 計画段階評価について

・ 計画段階評価を事業採択時評価と併せて行い、他の事業方式との優劣を比較表で示すことは、国民の当該事業に対する理解を深める上で合理的であると考えます。

・ 比較対象とする代替案については、事業採択時評価の時点で現実性があり、採択案より優れた点が示される等、選定の考え方をわかりやすく説明する必要がある。

■ 一般国道 20 号 日野バイパス（延伸）Ⅱ期

- ・ 新規事業化について了承。
- ・ 速達性向上による高付加価値製品への支援面や高尾山等の広域観光スポットへの寄与等、主要 3 便益（時間短縮・経費減少・事故減少）に含まれない効果も検討していくべきではないか。
- ・ 自転車利用者がネットワークとして使えるよう、地元配慮した構造を検討した方がよいのではないか。

■ 一般国道 357 号 湾岸千葉地区改良（蘇我地区）

- ・ 新規事業化について了承。
- ・ 自転車を車道に併設するのが良いのか、植樹帯側に設置するのが良いのかはよく検討する必要があるのではないか。
- ・ 国道 357 号は、お台場、葛西臨海公園、TDR、幕張新都心、蘇我副都心とリゾートエリアが連続するので、集客の観点の効果も期待できるのではないか。

以 上